

# 運用報告書(全体版)

第8作成期

第14期 (決算日: 2019年5月16日)

第15期 (決算日: 2019年8月16日)

\*当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/内外/その他資産 (ハイブリッド証券)	
信託期間	2015年9月4日から2022年7月29日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド (以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券への投資を通じて、主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券 (CoCo債、劣後債・優先証券等) に投資を行います。</li><li>・マザーファンドの運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー (PineBridge Investments LLC) に外貨建て資産の運用に関する権限を委託します。 (為替ヘッジなし)</li><li>・実質組入れの外貨建て資産については、原則として為替のヘッジを行いません。 (為替ヘッジあり)</li><li>・実質組入れの外貨建て資産については、為替変動リスクを低減するため、原則として為替のヘッジを行います。</li></ul>	
主要投資対象	パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジなし)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジあり)	
	パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	世界の金融機関が発行するキャピタル証券を主要投資対象とします。
組入制限	パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジなし)	<ul style="list-style-type: none"><li>・株式への実質投資割合には、制限を設けません。</li><li>・外貨建て資産への実質投資割合には、制限を設けません。</li></ul>
	パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジあり)	
	パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"><li>・株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>・外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>
分配方針	毎年2、5、8、11月の各16日 (休業日の場合は翌営業日) に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

## パインブリッジ・ キャピタル証券ファンド (為替ヘッジなし) / (為替ヘッジあり)

—— 受益者のみなさまへ ——

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジなし) / (為替ヘッジあり)」は、2019年8月16日に第15期の決算を行いましたので、第14期～第15期 (第8作成期) の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

電話番号/03-5208-5858

(受付時間/9:00~17:00 (土、日、祝休日を除く))

ホームページ/<https://www.pinebridge.co.jp/>

## 目次

### ◆パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジなし） / （為替ヘッジあり） 運用報告書

投資環境 .....	1
運用経過 .....	2
今後の市況見通しと運用方針 .....	6
パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジなし）	
◆最近5作成期の運用実績 .....	7
◆当作成期中の基準価額の推移 .....	7
◆1万口（元本10,000円）当たりの費用明細 .....	8
◆売買および取引の状況 .....	8
◆利害関係人との取引状況等 .....	9
◆組入資産の明細 .....	9
◆投資信託財産の構成 .....	9
◆資産、負債、元本および基準価額の状況 .....	10
◆損益の状況 .....	10
◆分配金のお知らせ .....	11
パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジあり）	
◆最近5作成期の運用実績 .....	12
◆当作成期中の基準価額の推移 .....	12
◆1万口（元本10,000円）当たりの費用明細 .....	13
◆売買および取引の状況 .....	13
◆利害関係人との取引状況等 .....	14
◆組入資産の明細 .....	14
◆投資信託財産の構成 .....	14
◆資産、負債、元本および基準価額の状況 .....	15
◆損益の状況 .....	15
◆分配金のお知らせ .....	16
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド運用報告書 .....	17

**投資環境**

（2019年2月19日～2019年8月16日）

当作成期のキャピタル証券市場は、作成期を通じて上昇基調で推移しました。作成期首から米国の利上げ打ち止め観測を受け先進国の長期金利が低下しました。その後も、米国の年内利下げ観測の高まりや欧州などの追加緩和策への期待感などから米国をはじめ先進国の長期金利は低下基調が継続したことが好感されました。更に、米中貿易摩擦の激化観測が高まる段階で一時的に信用スプレッド（国債への上乗せ金利）が拡大する場面も見られましたが、作成期を通してみると信用スプレッドが低下したこともプラス材料となりました。

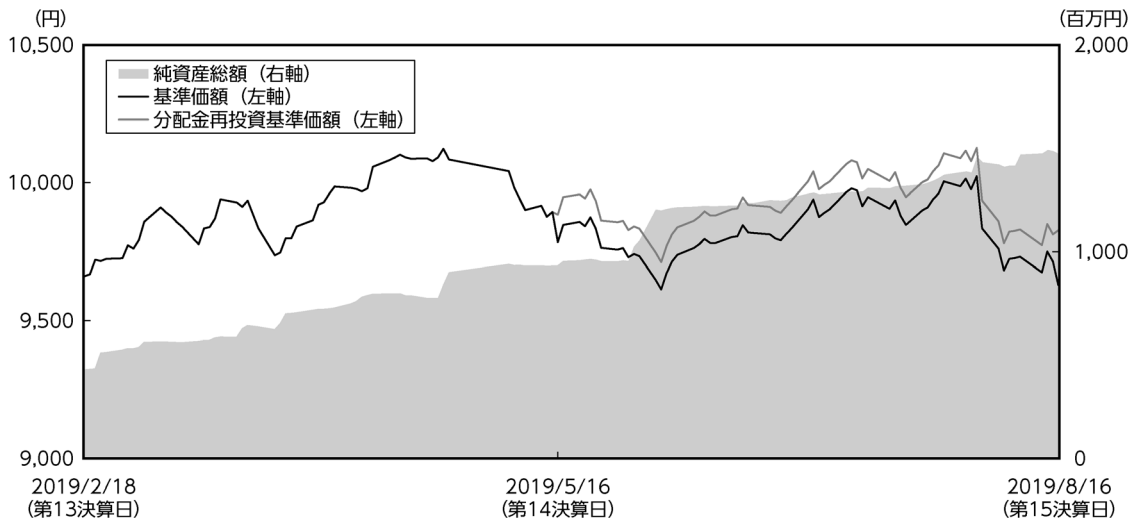
為替市場では、円は米国ドルに対して上昇しました。作成期首から4月まではほぼ横ばいでの推移となりましたが、5月以降は、米国の保護主義的な通商政策への警戒感や米国の利下げ観測の高まりに伴う米国長期金利低下により日米金利差が縮小したこと、更に8月に入ると、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから円高米国ドル安が進行しました。

## 運用経過

(2019年2月19日～2019年8月16日)

## パインブリッジ・キャピタル証券ファンド (為替ヘッジなし)

### 基準価額等の推移



第14期首： 9,662円

第15期末： 9,629円

(作成対象期間中の既払分配金：200円)

騰落率： 1.7% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象である「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」保有のキャピタル証券の価格が上昇したことに加え、保有キャピタル証券のインカム収入を得られたことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方で、為替市場で円が米国ドルに対して上昇したことはマイナス要因となりました。

## 分配金の状況

当作成期の収益分配金につきましては、基準価額水準と市況動向を勘案して第14期、第15期それぞれ100円（元本1万口当たり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

### 分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり、税引前）

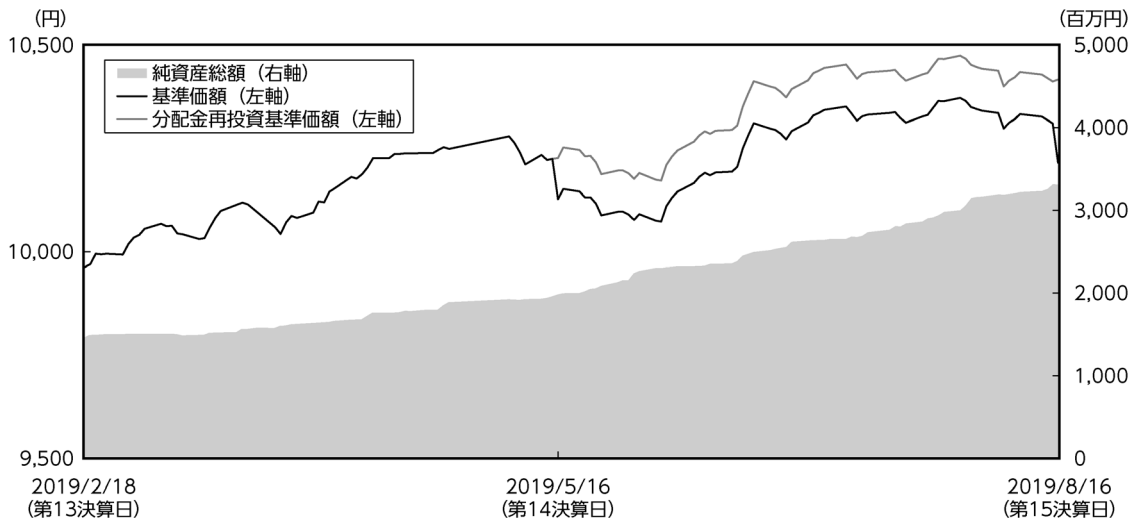
項 目	第14期	第15期
	2019年2月19日～2019年5月16日	2019年5月17日～2019年8月16日
当期分配金	100	100
（対基準価額比率）	1.012	1.028
当期の収益	79	59
当期の収益以外	20	40
翌期繰越分配対象額	508	477

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」と「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から、それぞれ当期の分配に充当した額の合計を表示しています。なお、「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

## パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジあり）

### 基準価額等の推移



第14期首：9,963円

第15期末：10,215円

(作成対象期間中の既払分配金：200円)

騰落率：4.6% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象である「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」保有のキャピタル証券の価格が上昇したに加え、保有キャピタル証券のインカム収入を得られたことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

## 分配金の状況

当作成期の収益分配金につきましては、基準価額水準と市況動向を勘案して第14期、第15期それぞれ100円（元本1万口当たり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

### 分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり、税引前）

項 目	第14期	第15期
	2019年2月19日～2019年5月16日	2019年5月17日～2019年8月16日
当期分配金	100	100
（対基準価額比率）	0.978	0.969
当期の収益	100	72
当期の収益以外	-	27
翌期繰越分配対象額	1,041	1,027

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」と「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から、それぞれ当期の分配に充当した額の合計を表示しています。なお、「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

## 運用経過

### <為替ヘッジなし>

作成期中を通じて「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」への投資比率を高位に維持しました。

### <為替ヘッジあり>

作成期中を通じて「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」への投資比率を高位に維持しました。また、実質組入れ外貨建て資産について対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

### <マザーファンド>

主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券（CoCo債・劣後債・優先証券など）に投資を行いました。

## 今後の市況見通しと運用方針

### 今後の市況見通し

8月に入り、米国が対中追加関税第4弾の9月発動を表明したことから、一段の米中貿易摩擦激化が懸念されます。しばらくはリスク回避的な動きが継続する可能性があるほか、世界的な景気減速への警戒感も高まっています。しかし、中国では2019年のGDP6%台を維持するためにあらゆる手段を行使することが想定されるほか、米国ではFRB（米連邦準備制度理事会）が追加利下げに動くと思われることから、世界経済の失速には至らないと考えます。今後も主要国での低金利環境は継続するとみており、相対的に金利の高いキャピタル証券は魅力的です。また、新しい自己資本比率規制の段階的な導入により金融機関の財務健全性の向上が期待されること、信用リスクが限定的な債券に対する投資家ニーズは根強いことも引き続きキャピタル証券のサポート要因になると思われます。

### 運用方針

#### <為替ヘッジなし>

「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」への投資を通じて、主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券を実質的な主要投資対象とし、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の確保を図りつつ、信託財産の着実な成長を目指します。

#### <為替ヘッジあり>

「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」への投資を通じて、主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券を実質的な主要投資対象とし、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の確保を図りつつ、信託財産の着実な成長を目指します。また、実質組入れ外貨建て資産の対円で為替変動リスクについては原則として為替ヘッジを行います。

#### <マザーファンド>

主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券に投資を行い、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の確保を図りつつ、信託財産の着実な成長を目指します。



**パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジなし）**
**◆最近5作成期の運用実績**

決 算 期		基 準 価 額			キャピタル証券 組入比率	純資産 総 額
		(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
第4作成期	第 6期(2017年 5月16日)	円	円	%	%	百万円
	第 7期(2017年 8月16日)	10,171	100	5.7	89.1	293
第5作成期	第 8期(2017年11月16日)	10,085	100	0.1	83.3	272
	第 9期(2018年 2月16日)	10,358	100	3.7	87.3	261
第6作成期	第10期(2018年 2月16日)	9,731	100	△5.1	84.5	213
	第11期(2018年 5月16日)	9,887	100	2.6	92.3	252
第7作成期	第12期(2018年 8月16日)	9,735	100	△0.5	97.0	210
	第13期(2018年11月16日)	9,798	100	1.7	94.5	250
第8作成期	第14期(2019年 2月18日)	9,662	100	△0.4	86.4	431
	第15期(2019年 5月16日)	9,785	100	2.3	74.6	934
	第15期(2019年 8月16日)	9,629	100	△0.6	57.7	1,473

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「キャピタル証券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは、適切に比較できる指数がないため、ベンチマーク等はありません。

**◆当作成期中の基準価額の推移**

決算期	年 月 日	基 準 価 額		キャピタル証券 組入比率
		騰落率	騰落率	
第14期	(期 首)	円	%	%
	2019年2月18日	9,662	—	86.4
	2月末	9,793	1.4	86.4
	3月末	9,842	1.9	82.8
	4月末	10,085	4.4	73.6
第15期	(期 末)			
	2019年5月16日	9,885	2.3	74.6
	(期 首)			
	2019年5月16日	9,785	—	74.6
	5月末	9,734	△0.5	66.0
第15期	6月末	9,836	0.5	65.4
	7月末	9,977	2.0	57.7
	(期 末)			
	2019年8月16日	9,729	△0.6	57.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「キャピタル証券組入比率」は実質比率を記載しています。

## ◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

(2019年2月19日～2019年8月16日)

項 目	第14期～第15期 (2019.2.19～2019.8.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	70円	0.704%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,877円です。
(投信会社)	(31)	(0.318)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(37)	(0.371)	交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (キャピタル証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.010 (0.010) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合 計	71円	0.714%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ◆売買および取引の状況

(2019年2月19日～2019年8月16日)

### 【親投資信託受益証券の設定、解約状況】

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	873,577	1,032,000	12,439	15,000

(注) 単位未満は切捨て。

## ◆利害関係人との取引状況等

（2019年2月19日～2019年8月16日）

### 【パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジなし）】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### 【パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◆組入資産の明細

（2019年8月16日現在）

### 【親投資信託残高】

項 目	作成期首 (前作成期末)	当作成期末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	361,189	1,222,327	1,438,190

(注) 単位未満は切捨て。

## ◆投資信託財産の構成

（2019年8月16日現在）

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	1,438,190	96.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	55,061	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,493,251	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(4,493,133千円)の投資信託財産総額(4,727,062千円)に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建て資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.15円、1ユーロ=117.85円、1英国ポンド=128.28円です。

## ◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月16日) (2019年8月16日)

項 目	第14期末	第15期末
	円	円
(A) 資 産	949,563,571	1,493,251,856
コール・ローン等	36,081,656	55,061,633
パインブリッジ・キャピタル証券 マザーファンド(評価額)	913,481,915	1,438,190,223
(B) 負 債	14,952,810	19,802,184
未払収益分配金	9,551,557	15,302,535
未払解約金	2,959,800	-
未払信託報酬	2,441,404	4,499,574
未払利息	49	75
(C) 純資産総額(A-B)	934,610,761	1,473,449,672
元 本	955,155,737	1,530,253,587
次期繰越損益金	△ 20,544,976	△ 56,803,915
(D) 受益権総口数	955,155,737口	1,530,253,587口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,785円	9,629円

<注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)>

	第14期	第15期
期首元本額	446,109,001円	955,155,737円
期中追加設定元本額	545,013,550円	578,715,884円
期中一部解約元本額	35,966,814円	3,618,034円
1口当たり純資産額	0.9785円	0.9629円
元本の欠損金額	20,544,976円	56,803,915円

## ◆損益の状況

2019年2月19日～ 2019年5月17日～  
2019年5月16日 2019年8月16日

項 目	第14期	第15期
	円	円
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,582	△ 3,934
支 払 利 息	△ 4,582	△ 3,934
(B) 有価証券売買損益	10,427,685	△ 5,311,605
売 買 益	11,294,509	-
売 買 損	△ 866,824	△ 5,311,605
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,441,404	△ 4,499,574
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,981,699	△ 9,815,113
(E) 前期繰越損益金	△ 4,068,913	△ 5,614,372
(F) 追加信託差損益金	△ 14,906,205	△ 26,071,895
(配当等相当額)	( 41,985,684)	( 72,986,166)
(売買損益相当額)	(△ 56,891,889)	(△ 99,058,061)
(G) 計(D+E+F)	△ 10,993,419	△ 41,501,380
(H) 収 益 分 配 金	△ 9,551,557	△ 15,302,535
次期繰越損益金(G+H)	△ 20,544,976	△ 56,803,915
追加信託差損益金	△ 14,906,205	△ 27,602,148
(配当等相当額)	( 43,746,616)	( 72,964,438)
(売買損益相当額)	(△ 58,652,821)	(△ 100,566,586)
分配準備積立金	4,784,816	129,833
繰 越 損 益 金	△ 10,423,587	△ 29,331,600

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(分配金の計算過程)

	第14期	第15期
a.配当等収益(費用控除後)	7,592,366円	9,130,225円
b.有価証券売買損益(費用控除後)	0円	0円
c.信託約款に規定する収益調整金	43,746,616円	74,494,691円
d.信託約款に規定する分配準備積立金	6,744,007円	4,771,890円
e.分配対象収益(a+b+c+d)	58,082,989円	88,396,806円
f.分配金	9,551,557円	15,302,535円
g.分配金(1万口当たり)	100円	100円

## ◆分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	第14期	第15期
	100円	100円

- ◇分配金をお支払いする場合  
分配金は、原則として決算日から起算して、5営業日までにお支払いいたします。
- ◇分配金を再投資する場合  
分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金に対する税金は次のとおりです。  
普通分配金について、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、個人の受益者に対して20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）、法人の受益者に対して15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の率による源泉徴収が行われます。  
なお、元本払戻金（特別分配金）には課税されません。  
個人の受益者の場合、原則として確定申告の必要はありません。  
※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。  
※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合があります。

## パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジあり）

### ◆最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			キャピタル証券 組入比率	純資産 総 額
		(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
第4作成期	第 6期(2017年 5月16日)	円	円	%	%	百万円
	第 7期(2017年 8月16日)	10,620	100	5.0	88.1	1,959
第5作成期	第 8期(2017年11月16日)	10,781	100	2.5	81.1	1,385
	第 9期(2018年 2月16日)	10,768	100	0.8	85.5	1,994
第6作成期	第10期(2018年 5月16日)	10,623	100	△0.4	84.0	2,319
	第11期(2018年 8月16日)	10,398	100	△1.2	95.2	2,235
第7作成期	第12期(2018年11月16日)	10,217	100	△0.8	97.1	1,881
	第13期(2019年 2月18日)	9,941	100	△1.7	98.9	1,639
第8作成期	第14期(2019年 5月16日)	9,963	100	1.2	90.2	1,457
	第15期(2019年 8月16日)	10,127	100	2.6	72.5	1,981
		10,215	100	1.9	55.0	3,307

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「キャピタル証券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは、適切に比較できる指数がないため、ベンチマーク等はありません。

### ◆当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		キャピタル証券 組入比率
		騰落率	騰落率	
第14期	(期 首)	円	%	%
	2019年2月18日	9,963	-	90.2
	2月末	10,041	0.8	87.2
	3月末	10,082	1.2	83.6
	4月末	10,249	2.9	80.8
第15期	(期 末)			
	2019年5月16日	10,227	2.6	72.5
	(期 首)			
	2019年5月16日	10,127	-	72.5
	5月末	10,091	△0.4	65.0
第15期	6月末	10,292	1.6	64.2
	7月末	10,350	2.2	55.1
	(期 末)			
	2019年8月16日	10,315	1.9	55.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「キャピタル証券組入比率」は実質比率を記載しています。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細 (2019年2月19日～2019年8月16日)

項 目	第14期～第15期 (2019.2.19～2019.8.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	72円	0.704%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,184円です。
(投信会社)	(32)	(0.318)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(38)	(0.371)	交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (キャピタル証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	1 (1)	0.011 (0.010)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
(その他)	(0)	(0.001)	
合 計	73円	0.715%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◆売買および取引の状況 (2019年2月19日～2019年8月16日)

【親投資信託受益証券の設定、解約状況】

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	1,348,875	1,605,000	8,699	10,000

(注) 単位未満は切捨て。

## ◆利害関係人との取引状況等

(2019年2月19日～2019年8月16日)

### 【パインブリッジ・キャピタル証券ファンド（為替ヘッジあり）】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### 【パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◆組入資産の明細

(2019年8月16日現在)

### 【親投資信託残高】

項 目	作成期首 (前作成期末)	当作成期末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	1,274,552	2,614,728	3,076,489

(注) 単位未満は切捨て。

## ◆投資信託財産の構成

(2019年8月16日現在)

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド	3,076,489	91.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	279,619	8.3
投 資 信 託 財 産 総 額	3,356,108	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(4,493,133千円)の投資信託財産総額(4,727,062千円)に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建て資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.15円、1ユーロ=117.85円、1英国ポンド=128.28円です。



**◆資産、負債、元本および基準価額の状況**

(2019年5月16日) (2019年8月16日)

項 目	第14期末	第15期末
	円	円
(A) 資 産	3,890,323,402	6,414,875,056
コール・ローン等	115,604,916	248,333,509
パインブリッジ・キャピタル証券 マザーファンド(評価額)	1,881,879,958	3,076,489,181
未 収 入 金	1,892,838,528	3,090,052,366
(B) 負 債	1,908,723,725	3,106,992,130
未 払 金	1,878,458,200	3,065,166,610
未 払 収 益 分 配 金	19,567,793	32,383,995
未 払 解 約 金	4,966,041	-
未 払 信 託 報 酬	5,731,534	9,441,185
未 払 利 息	157	340
(C) 純資産総額(A-B)	1,981,599,677	3,307,882,926
元 本	1,956,779,382	3,238,399,520
次期繰越損益金	24,820,295	69,483,406
(D) 受益権総口数	1,956,779,382口	3,238,399,520口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,127円	10,215円

&lt;注記事項（当運用報告書作成時点では監査未了です。）&gt;

	第14期	第15期
期首元本額	1,463,149,982円	1,956,779,382円
期中追加設定元本額	621,410,891円	1,372,349,729円
期中一部解約元本額	127,781,491円	90,729,591円
1口当たり純資産額	1.0127円	1.0215円

**◆損益の状況**

 2019年2月19日～ 2019年5月17日～  
 2019年5月16日 2019年8月16日

項 目	第14期	第15期
	円	円
(A) 配 当 等 収 益	△ 8,107	△ 11,973
受 取 利 息	19	-
支 払 利 息	△ 8,126	△ 11,973
(B) 有価証券売買損益	45,021,834	52,289,944
売 買 益	67,954,162	100,011,601
売 買 損	△ 22,932,328	△ 47,721,657
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,731,534	△ 9,451,985
(D) 当期損益金(A+B+C)	39,282,193	42,825,986
(E) 前期繰越損益金	△ 73,421,134	△ 51,389,757
(F) 追加信託差損益金	78,527,029	110,431,172
( 配 当 等 相 当 額 )	( 162,720,644 )	( 300,077,779 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 84,193,615)	(△ 189,646,607)
(G) 計 ( D + E + F )	44,388,088	101,867,401
(H) 収 益 分 配 金	△ 19,567,793	△ 32,383,995
次期繰越損益金(G+H)	24,820,295	69,483,406
追 加 信 託 差 損 益 金	78,527,029	110,431,172
( 配 当 等 相 当 額 )	( 164,891,919 )	( 303,779,109 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 86,364,890)	(△ 193,347,937)
分 配 準 備 積 立 金	39,004,876	28,864,454
繰 越 損 益 金	△ 92,711,610	△ 69,812,220

- (注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(分配金の計算過程)

	第14期	第15期
a.配当等収益(費用控除後)	19,838,337円	23,633,774円
b.有価証券売買損益(費用控除後)	0円	0円
c.信託約款に規定する収益調整金	164,891,919円	303,779,109円
d.信託約款に規定する分配準備積立金	38,734,332円	37,614,675円
e.分配対象収益(a+b+c+d)	223,464,588円	365,027,558円
f.分配金	19,567,793円	32,383,995円
g.分配金(1万口当たり)	100円	100円

## ◆分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	第14期	第15期
		100円

- ◇分配金をお支払いする場合  
分配金は、原則として決算日から起算して、5営業日までにお支払いいたします。
- ◇分配金を再投資する場合  
分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金に対する税金は次のとおりです。  
普通分配金について、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、個人の受益者に対して20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）、法人の受益者に対して15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の率による源泉徴収が行われます。  
なお、元本払戻金（特別分配金）には課税されません。  
個人の受益者の場合、原則として確定申告の必要はありません。  
※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。  
※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合があります。

# パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド 運用報告書《第8期》

決算日 2019年8月16日  
(計算期間：2019年2月19日～2019年8月16日)

受益者のみなさまへ

「パインブリッジ・キャピタル証券マザーファンド」は、2019年8月16日に第8期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>① 主として世界の金融機関が発行するキャピタル証券（CoCo債、劣後債・優先証券等）に投資を行います。</li><li>② 外貨建て資産については、原則として為替のヘッジを行いません。</li><li>③ 運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー（PineBridge Investments LLC）に外貨建て資産の運用に関する権限を委託します。</li><li>④ 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</li></ul>
主要運用対象	世界の金融機関が発行するキャピタル証券を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"><li>① 株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>② 外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>

### ◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		キャピタル証券 組 入 比 率	純資産 総 額
	円	期 中 騰落率		
第4期(2017年8月16日)	11,123	6.5	84.1	1,606
第5期(2018年2月16日)	10,997	△1.1	89.6	2,374
第6期(2018年8月16日)	11,307	2.8	98.1	2,070
第7期(2019年2月18日)	11,495	1.7	89.7	1,880
第8期(2019年8月16日)	11,766	2.4	59.1	4,514

### ◆当期中の基準価額の推移

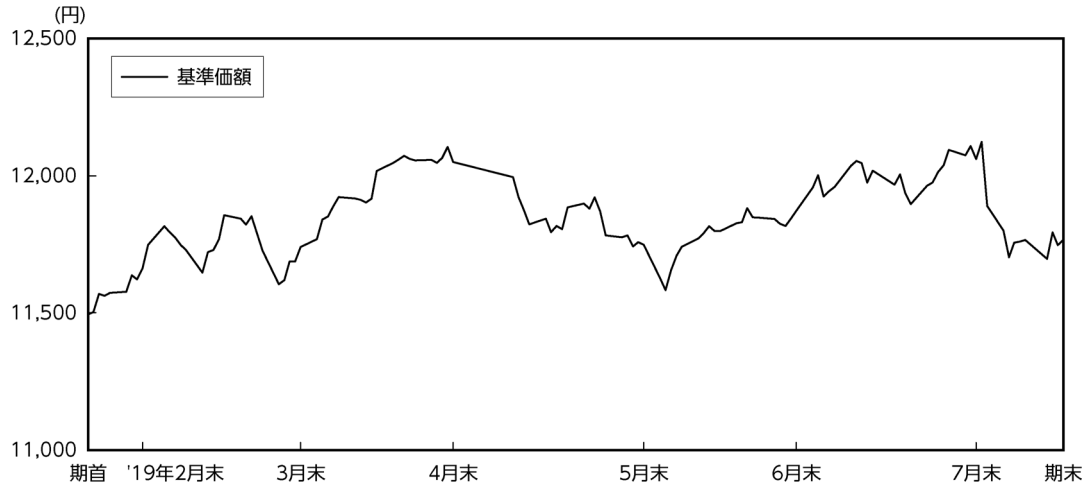
年 月 日	基 準 価 額		キャピタル証券 組 入 比 率
	円	騰落率	
(期 首) 2019年2月18日	11,495	—	89.7
2月末	11,663	1.5	88.9
3月末	11,740	2.1	85.1
4月末	12,050	4.8	86.0
5月末	11,748	2.2	68.9
6月末	11,872	3.3	65.9
7月末	12,061	4.9	59.4
(期 末) 2019年8月16日	11,766	2.4	59.1

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

(2019年2月19日～2019年8月16日)

基準価額の推移



当ファンド保有キャピタル証券の価格が上昇したことに加え、保有キャピタル証券のインカム収入を得られたことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方で、為替市場で円が米国ドルに対して上昇したことはマイナス要因となりました。

投資環境は1ページ、運用経過は6ページ、今後の市況見通しと運用方針は6ページをご参照ください。

## ◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

(2019年2月19日～2019年8月16日)

項 目	第8期 (2019.2.19～2019.8.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
			期中の平均基準価額は11,855円です。
売買委託手数料 (キャピタル証券)	0円 (0)	0.000% (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合 計	1円	0.011%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ◆売買および取引の状況

(2019年2月19日～2019年8月16日)

### 【キャピタル証券】

		買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	千米国ドル 9,832	千米国ドル － (135)
	イ ギ リ ス	千英国ポンド －	千英国ポンド － (600)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は償還等による増減分です。

◆主要な売買銘柄

(2019年2月19日～2019年8月16日)

【キャピタル証券】

買 付			売 付	
銘 柄		金 額	銘 柄	金 額
		千円		千円
CREDIT SUISSE GROUP AG	6.375% (アメリカ)	212,300	—	—
ATHENE HOLDING LTD	6.350% (アメリカ)	157,508		
LLOYDS BANKING GROUP PLC	6.750% (アメリカ)	148,319		
NORDEA BANK ABP	6.625% (アメリカ)	104,427		
VODAFONE GROUP PLC	7.000% (アメリカ)	68,924		
CREDIT AGRICOLE SA	6.875% (アメリカ)	68,185		
UBS GROUP FUNDING SWITZE	7.000% (アメリカ)	56,830		
GOLDMAN SACHS GROUP INC	6.065% (アメリカ)	54,882		
ROYAL BK OF SCOT GRP PLC	8.625% (アメリカ)	48,061		
DANSKE BANK A/S	7.000% (アメリカ)	41,335		

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

◆利害関係人との取引状況等

(2019年2月19日～2019年8月16日)

当期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細

(2019年8月16日現在)

【キャピタル証券(25ドル額面)】

種類	銘 柄 名	利率	証券数	評 価 額		初回(次回) コール償還日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	百証券	千米国ドル	千円	
優 先 証 券	BANCO SANTANDER SA	4.00000	45	102	10,891	2019/12/05
	BANK OF AMERICA CORP	6.45000	14	37	3,941	—
	DB CONT CAP TRUST V	8.05000	170	436	46,345	—
	DB CONT CAP TRUST II	6.55000	377	947	100,531	2019/11/23
	ENERGY TRANSFER OPERATING	7.60000	123	304	32,301	2024/05/15
	GMAC CAPITAL TRUST I	7.20086	400	1,049	111,415	—
	OAKTREE CAPITAL GRP	6.62500	33	89	9,483	2023/06/15
	OAKTREE CAPITAL GRP LLC	6.55000	58	155	16,557	2023/09/15
	S C E T R U S T I I I	5.75000	120	300	31,921	2024/03/15
	BROOKFIELD PROPERTY PART	6.50000	69	177	18,830	2024/03/31
	ATHENE HOLDING LTD	6.35000	584	1,591	168,947	2029/06/30
	合 計				551,167	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 証券数・評価額の単位未満は切捨て。

**【キャピタル証券(その他)】**

種 類	銘 柄 名	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
C o C o 債	(アメリカ)	%	千米国ドル	千米国ドル	千円	
	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	6.125	400	368	39,148	2027/11/16
	BARCLAYS BANK PLC	7.875	800	827	87,873	2022/03/15
	B N P P A R I B A S	7.000	620	662	70,274	2028/08/16
	CREDIT AGRICOLE SA	8.125	671	769	81,732	2025/12/23
	CREDIT AGRICOLE SA	6.875	615	645	68,505	2024/09/23
	CREDIT SUISSE GROUP AG	7.500	675	737	78,257	2023/12/11
	CREDIT SUISSE GROUP AG	6.375	2,000	2,011	213,467	2026/08/21
	DANSKE BANK A/S	7.000	1,500	1,549	164,496	2025/06/26
	HSBC HOLDINGS PLC	6.000	900	893	94,818	2027/05/22
	I N G G R O E P N V	6.875	200	209	22,185	2022/04/16
	INTESA SAN PAULO	7.700	200	197	20,911	2025/09/17
	LLOYDS BANKING GROUP PLC	6.750	1,376	1,389	147,523	2026/06/27
	MACQUARIE BANK LTD	6.125	860	852	90,494	2027/03/08
	NORDEA BANK ABP	6.625	937	987	104,808	2026/03/26
	ROYAL BK OF SCOT GRP PLC	8.625	974	1,026	108,911	2021/08/15
	SOCIETE GENERALE	6.750	1,100	1,087	115,451	2028/04/06
	STANDARD CHARTERED PLC	7.500	600	622	66,078	2022/04/02
	UBS GROUP FUNDING SWITZE	7.000	945	985	104,574	2024/01/31
	WESTPAC BANKING CORP	5.000	1,100	1,062	112,833	2027/09/21
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ	千ユーロ		
COOPERATIVE RABOBANK UA	6.625	400	436	51,476	2021/06/29	
(イギリス)			千英国ポンド	千英国ポンド		
BARCLAYS PLC	5.875	400	379	48,730	2024/09/15	
小 計					1,892,556	
優 先 証 券	(アメリカ)	%	千米国ドル	千米国ドル	千円	
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	6.065	365	366	38,890	2019/09/19
	SOUTHERN CAL EDISON	6.250	244	247	26,224	2022/02/01
小 計					65,114	
劣 後 債	(アメリカ)	%	千米国ドル	千米国ドル	千円	
	NY COMMUNITY BANCORP INC	5.900	800	842	89,428	2023/11/06
	VODAFONE GROUP PLC	7.000	621	679	72,099	2029/01/04
小 計					161,527	
合 計					2,119,197	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。



**◆投資信託財産の構成**

(2019年8月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
キ ャ ピ タ ル 証 券	2,670,364	56.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,056,698	43.5
投 資 信 託 財 産 総 額	4,727,062	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(4,493,133千円)の投資信託財産総額(4,727,062千円)に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.15円、1ユーロ=117.85円、1英国ポンド=128.28円です。

**◆資産、負債、元本および基準価額の状況**

(2019年8月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	4,727,062,059
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,022,815,625
キャピタル証券(評価額)	2,670,364,415
未 収 配 当 金	2,934,570
未 収 利 息	30,888,846
前 払 費 用	58,603
(B) 負 債	212,300,029
未 払 金	212,300,000
未 払 利 息	29
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	4,514,762,030
元 本	3,837,055,418
次 期 繰 越 損 益 金	677,706,612
(D) 受 益 権 総 口 数	3,837,055,418口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,766円

&lt;注記事項&gt;

期首元本額	1,635,741,969円
期中追加設定元本額	2,222,452,758円
期中一部解約元本額	21,139,309円
1口当たり純資産額	1.1766円

期末における元本の内訳

パインブリッジ・キャピタル証券ファンド(為替ヘッジなし)	1,222,327,234円
パインブリッジ・キャピタル証券ファンド(為替ヘッジあり)	2,614,728,184円

**◆損益の状況**

(2019年2月19日～2019年8月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	72,880,472
受 取 配 当 金	11,636,010
受 取 利 息	61,261,713
支 払 利 息	△ 17,251
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 50,140,071
売 買 損 益	110,315,764
売 買 損 益	△ 160,455,835
(C) 信 託 報 酬 等	△ 322,174
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	22,418,227
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	244,601,834
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	414,547,242
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 3,860,691
(H) 計 ( D + E + F + G )	677,706,612
次 期 繰 越 損 益 金 ( H )	677,706,612

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、外貨建て資産の保管費用等のことです。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注5) 投資信託財産の運用の指図にかかわる権限の一部を委託するため要する費用は4,018,233円です。(2019年2月19日～2019年8月16日)。